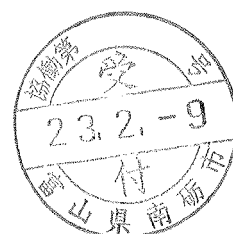


南砺市

市長 田 中 幹 夫 殿

要 望 書

福 野 地 域 区 長 会



平成 23 年 2 月 7 日

南砺市

市長 田中 幹夫殿

福野地域区長会

会長 高橋 猛

消防署の再編に関する要望書

思いがけない大雪も一休みというところ、市長には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より地域の安全・安心のため心を砕いていただき厚く御礼申し上げます。

さて、先日小矢部市が加わった 3 市による砺波地域消防組合の設置が許可され、いよいよ消防署所再編が具体化に向け本格化するものと思っております。福野地域では、この再編により当地にある砺波広域消防福野分署が廃止されるのではないかと懸念が住民の間で広がり、みな大きな不安を抱いております。

この消防署所の再編については、地域自治振興会連絡協議会や地域審議会でも議論を重ね意見を述べてきたところではありますが、ここにあらためて、福野分署を是非存続強化していただきたいと、地域の主な団体名を連ね要望書を提出する次第であります。

「なんと議会だより 25 号」特集によりますと、再編前（現状）は初動到着時間のエリアカバー率は 4.5 分以内 57%、6.5 分以内 83%、8.5 分以内 93%であり、いずれも砺波市、小矢部市より高く、4 署所を 2 つにする案では 4.5 分以内 24%、6.5 分以内 63%、8.5 分以内 87%といずれも両市より低くなります。

この 2 署所案では、何のための広域化なのか、改善に逆行すること明白であります。

また、「署所配置人員や施設の確保を問題視するのではなく、多様化する災害に対し、実効的な消防、救急、救助体制の構築が求められている」と記載されておりますが、近い消防署、十分な配置人員、最先端の施設・施設が確保されてこそ、実効的な消防、救急、救助が可能となるのではないのでしょうか。

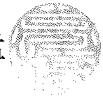
言うまでもなく、消防は市民の生命・財産を守るという尊い使命のもとにあります。市民の安全・安心が遠のくことのないように、無駄を極力省き優先的に関係予算を増額計上され、私どもの不安を払底していただきますよう切にお願い申しあげ、ここに要望いたします。

要望団体（順不同）

福野地域区長会

会長

高橋 猛



福野地域自治振興会連絡協議会

会長

岩崎 幸範

南砺市消防団福野方面団

団長

上農 進



福野老人クラブ連絡協議会

会長

浦出 義一



福野地域民生・児童委員協議会

会長

吉居 謙治



南砺市連合婦人会福野地域連絡会

会長

蟹谷 康代



南砺市商工会福野支部

支部長

花島 榮



南砺市交通安全協会福野支部

副支部長

石崎 俊彦



青少年育成南砺市民会議福野支部

支部長

大塚 保夫



福野小学校父母と教師の会

会長

得永 明



福野中学校育友会

会長

河合 正登

